

酒米の育種



広系酒45号の草姿（上）と玄米【透過光撮影】（下）

【事業者名】県内酒造会社
JA全農ひろしま

【活用した制度】共、知

【利用したセンター】農業技術センター
食品工業技術センター

利用者の課題

県内酒造業界（原料米生産も含む）関連産業より、今後の業界の活性化に寄与するため酒造好適米新品種育成について強い要望が県に寄せられていました。

支援の内容

実需者である広島県酒造協同組合、全農ひろしまと共同で、育種目標を設定して、その後農業技術センターが主となり育種を進めました。醸造適性の選抜は食品技術センター、各種特性検定等を農研機構が担当しました。

支援の成果

早生で、醸造時の溶解性に優れ、高温登熟耐性を有する「広系酒44号」、及び中生で多収、溶解性に優れ、高温登熟耐性を有する「広系酒45号」を育成しました。